

ムーブフェスタ2016 市民企画事業  
発達障害児者の子育て・親育ちシリーズ13

# 親なき後のために 今からできること

講師：鹿野佐代子 氏

誰にとってもライフプランは重要！発達障がいがあればなおのこと。親なき後にどうなるの？と心配は尽きません。今からできることを考えていきましょう。

日 時：2016年7月3日（日） 14時15分～16時15分（予定）

会 場：北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”5階 大セミナールーム  
（北九州市小倉北区大手町11-4）※公共交通機関の利用をお願いします

参加費：500円 ※当日受付でお支払ください

定 員：150名 ※定員になり次第締め切ります

主 催：北九州市自閉症協会

後 援：北九州市教育委員会 社会福祉法人北九州市福祉事業団

問合せ：090-7385-5039



## 鹿野佐代子 氏 プロフィール

大阪府出身。知的障がい者施設に勤め、30年以上勤続の中で、入所施設、生活支援、就労支援、余暇活動支援などの部署を経験。日々の業務を通じ「お金」に関する支援の大切さに気づき、ファイナンシャルプランナー（FP）の資格を取得。現在は福祉事業にて勤務しながら、大阪手をつなぐ育成会社会政策研究員として活動。知的障がいのある人への金銭支援や、そのご家族に対して親亡きあとの対策などFP知識を活かした講演活動を行っている。

### 【執筆・著書】

2011年 支援者向け「地域生活支援ハンドブック」（共著：自費出版）

2014年 「発達障がいをしなやかにのびやかに生きる」（共著：自費出版）

FPジャーナル、きんざい、税理士新聞などで執筆。2009年日本FP学会賞論文コンクールで日本FP協会奨励賞を受賞。同年、FP協会主催の小論文コンテストで最優秀論文賞を受賞。2016年1月16日 朝日新聞「ひと」に知的障害者に『お金のやりくりを教える』で掲載。



## <北九州市自閉症協会>

自閉症児・者が地域社会の中でき生きと暮らせるよう行政を含め社会全体へ働きかけています。自閉症への理解と支援のための講演会・勉強会・出前講義、余暇支援・会報誌発行など行っています。日本自閉症協会・福岡県自閉症協会が上部組織です。

北九州市自閉症協会HP <http://www.asj-kitakyushu.org/>

